

ちゅうなん

No.60 令和3年4月～6月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **319社**(回答率93.5%)

県南西部 118社

県中南部 201社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△24.3(前期比+9.9)と厳しさが続く!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△24.3と前期に比べ9.9ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△33.9(前期比+3.1)、県中南部が△18.6(同+13.9)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△34.7(前期比+3.1)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は13.2(同+0.9)と上昇し、収益については△39.8(同△1.7)と低下しています。設備投資実施企業の割合は13.2%。なお、設備の状況は△1.0(同△0.1)と、卸・小売業、サービス業で不足となり、人手過不足についても△2.6(同+4.4)と、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△12.1(前期比+15.0)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は17.1(同+9.4)と上昇し、収益については△13.0(同+18.8)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は5.3%。なお、設備の状況は△5.7(同△2.0)と、不動産業を除く全業種で不足となり、人手過不足については△5.5(同△3.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△27.3(今期比△3.0)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△27.3と今期に比べ3.0ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△40.2(今期比△6.3)、県中南部△19.7(同△1.1)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

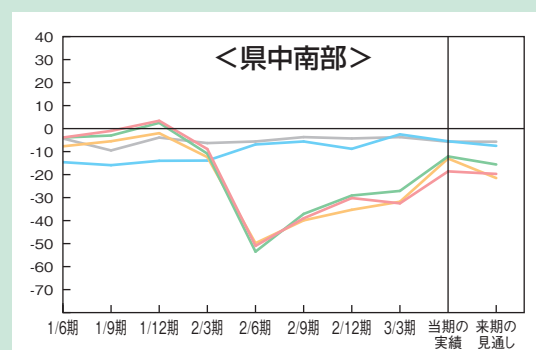
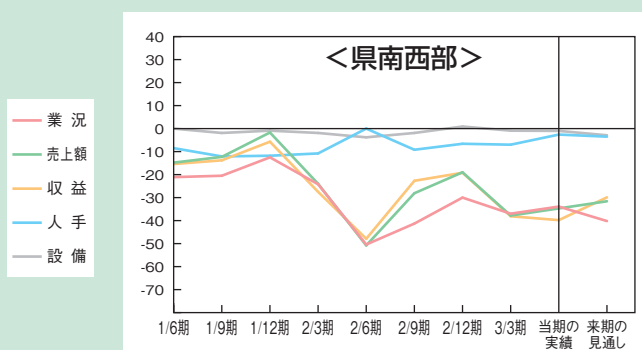
■県南西部

売上額は△31.6(今期比+3.1)、収益についても△29.9(同+9.9)と、ともに厳しさが続く見通しとなり、業況は全業種で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は△15.6(今期比△3.5)、収益についても△21.5(同△8.5)と、ともに低下する見通しとなり、業況は卸・小売業、サービス業、建設業で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△27.7

予想業況判断D.I.
△25.0

回答企業 65社 (回答率94.2%)
県南西部 25社 / 県中南部 40社

■県南西部

業況判断D.I.は△56.0(前期比±0.0)と停滞!

各D.I.は、売上額△44.0(前期比±0.0)、収益についても△48.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。原材料・仕入価格は16.7(同±0.0)と停滞するなか、販売価格については△20.8(同△12.5)と低下しています。人手過不足は8.0(同△0.3)と過剰を示し、前期比残業時間は△16.0(同+4.8)と減少を示しています。設備の状況は8.3(同△3.7)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は12.0%です。

予想業況判断D.I.は△58.3(今期比△2.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△37.5(今期比+6.5)、収益についても△37.5(同+10.5)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.0(同△3.7)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については△13.0(同+7.8)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は22.2%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△10.0(前期比+21.7)と厳しさが続く!

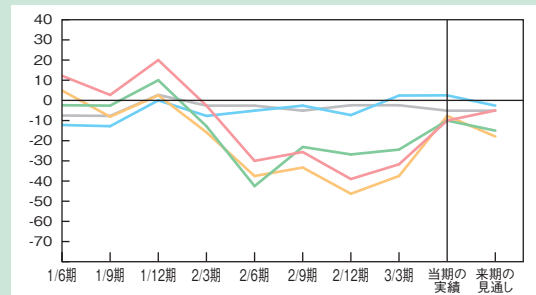
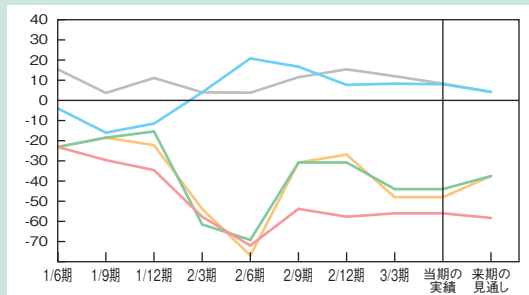
各D.I.は、売上額△10.0(前期比+14.4)、収益についても△7.7(同+29.8)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は17.5(同+10.2)と上昇し、販売価格については△5.0(同△0.1)と停滞しています。人手過不足は2.5(同+0.1)と過剰を示すなか、前期比残業時間は△10.0(同+4.6)と減少を示しています。設備の状況は△5.1(同△2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.7%です。

予想業況判断D.I.は△5.0(今期比+5.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△15.0(今期比△5.0)、収益についても△17.9(同△10.2)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は17.5(同±0.0)、販売価格についても△5.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.2%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△28.8

予想業況判断D.I.
△32.9

回答企業 75社 (回答率94.9%)
県南西部 34社 / 県中南部 41社

■県南西部

業況判断D.I.は△14.7(前期比+16.7)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△32.4(前期比+27.6)、収益についても△38.2(同+13.2)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は23.5(同+5.9)と上昇し、販売価格については0.0(同△17.1)と低下しています。人手過不足は△8.8(同+5.5)と不足を示し、前期比残業時間は△5.9(同△0.2)と減少しています。設備の状況は△2.9(同+2.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.9%です。

予想業況判断D.I.は△20.6(今期比△5.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△14.7(今期比+17.7)、収益についても△11.8(同+26.4)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は23.5(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、販売価格については5.9(同+5.9)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.9%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△41.0(前期比+11.4)と厳しさが続く!

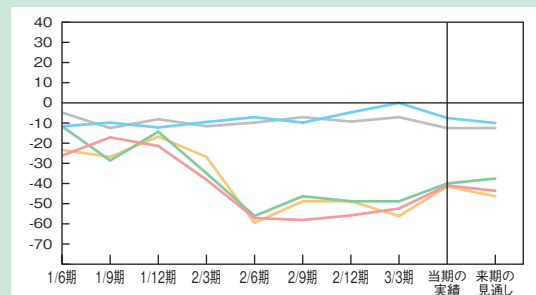
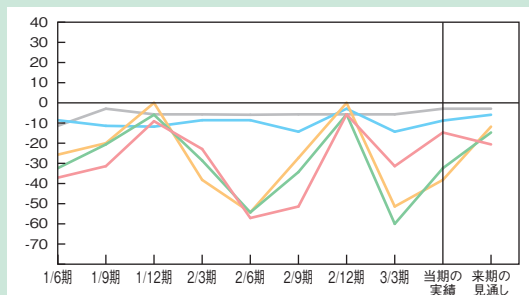
各D.I.は、売上額△40.0(前期比+8.8)、収益についても△41.5(同+14.6)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は22.5(同△1.3)と上昇感が残るなか、販売価格については7.3(同+12.1)とプラスに転じています。人手過不足は△7.5(同△7.5)と不足を示し、前期比残業時間は△12.5(同+4.6)と減少を示しています。設備の状況は△12.5(同△5.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.5%です。

予想業況判断D.I.は△43.6(今期比△2.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△37.5(今期比+2.5)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益についても△46.3(同△4.8)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は17.5(同△5.0)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については△2.4(同△9.7)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.8%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△29.5

予想業況判断D.I.
△33.3

回答企業 61社(回答率98.4%)
県南西部 22社/県中南部 39社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△45.5(前期比±0.0)と停滞!

各D.I.は、売上額△27.3(前期比+9.1)、収益についても△31.8(同+4.6)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は4.5(同△9.1)と上昇感が残り、販売価格については△28.6(同△3.6)と低下しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示すなか、前期比残業時間は△4.8(同△4.8)と減少を示しています。設備の状況は△9.5(同△5.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は29.2%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△50.0(今期比△4.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△50.0(今期比△22.7)、収益についても△40.9(同△9.1)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同△4.5)、販売価格についても△33.3(同△4.7)と、ともに低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.4%です。

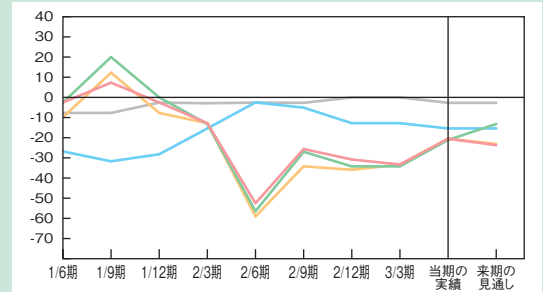
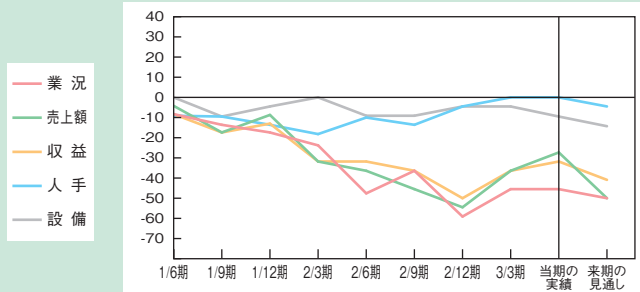
■県中南部

業況判断D.I.は△20.5(前期比+12.8)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△21.1(前期比+13.1)、収益についても△20.5(同+12.8)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は20.6(同+8.8)、販売価格についても8.1(同+2.7)と、ともに上昇しています。人手過不足は△15.4(同△2.6)と不足を示すなか、前期比残業時間は2.6(同+10.7)と増加しています。設備の状況は△2.7(同△2.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.9%です。

予想業況判断D.I.は△23.7(今期比△3.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.2(今期比+7.9)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益についても△23.1(同△2.6)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.7(同△5.9)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格についても5.4(同△2.7)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.1%です。



建設業

業況判断D.I.
△20.9

予想業況判断D.I.
△28.4

回答企業 67社(回答率89.3%)
県南西部 24社/県中南部 43社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△33.3(前期比△12.5)と後退!

各D.I.は、売上額△41.7(前期比△33.4)、収益についても△45.8(同△25.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は8.3(同±0.0)と停滞するなか、販売価格については△25.0(同△16.7)と低下しています。人手過不足は△8.7(同+13.0)と不足を示し、前期比残業時間は△13.0(同△8.7)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同+4.2)と適正を示し、設備投資実施企業割合は8.7%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△45.8(今期比△12.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△33.3(今期比+8.4)、収益についても△37.5(同+8.3)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。人手過不足は△8.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合16.0%です。

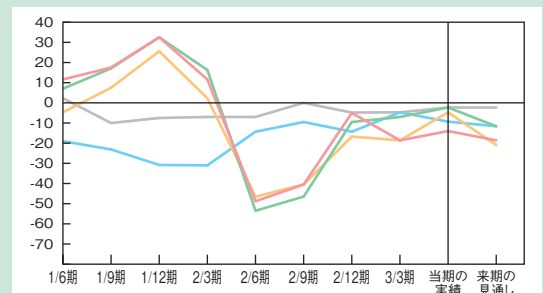
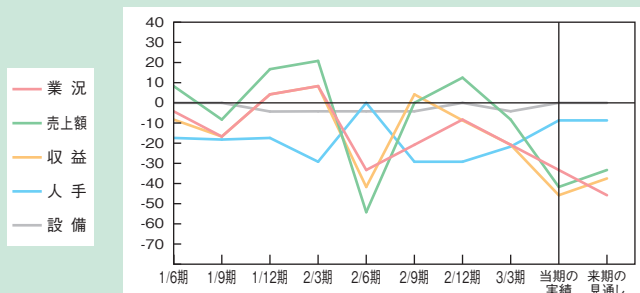
■県中南部

業況判断D.I.は△14.0(前期比+4.6)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△2.3(前期比+4.7)、収益についても△4.7(同+13.9)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は18.6(同+16.3)と上昇し、販売価格については△7.1(同±0.0)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△9.3(同△4.6)と不足を示すなか、前期比残業時間は△9.3(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は△2.3(同+2.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.9%です。

予想業況判断D.I.は△18.6(今期比△4.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△11.6(今期比△9.3)、収益についても△20.9(同△16.2)と、ともに低下する見通しとなっています。人手過不足は△11.6(同△2.3)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は2.4%です。



不動産業

業況判断D.I.
△11.8

予想業況判断D.I.
△13.7

回答企業 51社(回答率91.1%)
県南西部 13社/県中南部 38社

■県南西部

業況判断D.I.は△23.1(前期比+7.7)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△23.1(前期比±0.0)と停滞し、収益については△30.8(同△14.1)と低下しています。仕入価格は0.0(同+10.0)と回復し、販売価格については0.0(同±0.0)と停滞しています。資金繰りについては△15.4(同△7.1)と悪化を示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△30.8(今期比△7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△30.8(今期比△7.7)と低下し、収益については△30.8(同±0.0)と、今期並みとなる見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△7.9(前期比+18.4)と厳しさが続く!

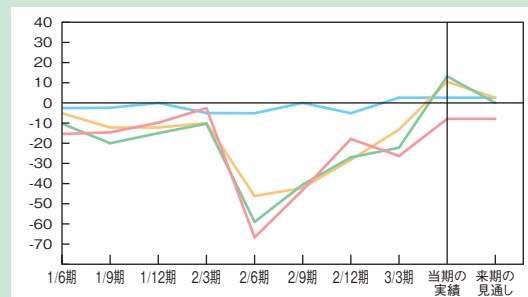
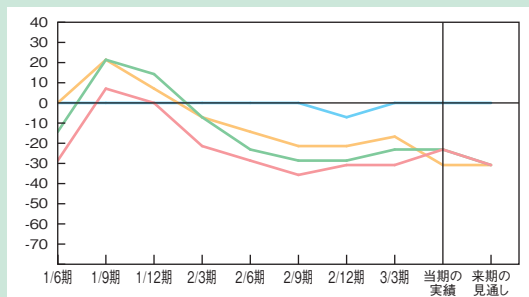
各D.I.は、売上額13.2(前期比+35.4)、収益についても10.5(同+23.7)と、ともにプラスに転じています。仕入価格は5.6(同+13.9)、販売価格についても2.8(同+13.6)と、ともにプラスに転じています。資金繰りについては△5.3(同+13.1)と悪化を示しています。人手過不足は2.6(同±0.0)と過剰を示すなか、前期比残業時間については△2.6(同±0.0)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△7.9(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△13.2)と低下する見通しとなり、収益については2.6(同△7.9)とプラスを維持する見通しとなっています。仕入価格は11.1(同+5.5)、販売価格についても8.3(同+5.5)と、ともに上昇する見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 主力受注先の業況回復が見込まれ、今後の売上高はやや回復傾向。営業力強化により新規受注獲得も見込むが、利幅は薄い。(金属加工業・南西部)
- PC・ゲーム機の受注が安定してる。技術を活かし、新事業への進出を検討している。(金属メッキ加工業・中南部)
- 材料費が大幅に上昇し、そのうえ手に入れるのも難しい状況になっている。(建築資材販売業・南西部)
- 近所に大型スーパーができたことで、人の流れが変化し、若干ではあるが影響を受け、売上が減少している。(青果食料品販売業・中南部)
- 新型コロナウイルスの感染リスクがあるため、来院する患者が減っている。(鍼灸、接骨院・南西部)
- 緊急事態宣言及びまん延防止の指定により、遠足等学校行事関係の受注がキャンセルとなっている。(自動車運送業・中南部)
- 4~6月は賃貸物件の修繕・リフォームの受注があったが、木材を中心に建物の価格は上昇している。(建設業・南西部)
- 業界としては業況は悪くないが、受注が大手に集中しているため、依然として厳しい状況である。(建設業・中南部)
- 売上は前年より減少、収益も減少した。県西部の賃貸料、販売物件の価格が減少しているため、今後も様子をつながいながら営業を続ける予定。(不動産賃貸仲介業・南西部)
- コロナ禍で先行き不透明だったため、昨年は商品物件の仕入を抑えていたが、在庫物件の販売が堅調であったため仕入れを再開している。(不動産業・中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 令和3年6月1日～令和3年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>